

スタートガイド

ThinkBoard をご使用になる前に
必ずご一読ください。

目次

1. ThinkBoard のインストールについて
2. ThinkBoard インストール後に必ず行っていただきたいこと
「最新版へのバージョンアップ」
「ThinkBoard 管理サーバとの通信について」 **※特に重要**
3. ご使用に際しての注意事項
 - (1) Windows Vista,7 でのペンタブレットご利用について
「マクロキーマネージャーについて」
 - (2) Windows Vista,7 でのコンテンツの視聴について
 - (3) 他の PC へのソフトの移動について
 - (4) 使用中にフリーズした場合の対処法について
 - (5) ファイル書き出し時のファイル形式について
 - (6) フォントサイズ(DPI)の設定について
4. コンテンツ制作時の画面解像度の変更方法

*困ったときは…

ThinkBoard をご利用・ご購入いただきありがとうございます。

ThinkBoard は**あなたの伝えたい**をお手伝いする情報コンテンツ制作ソフトです。

オリジナルの動画コンテンツを作りたいが、敷居が高い。動画編集が難しそう。専門的な機材やスタジオを準備できない。という方でも ThinkBoard を使えば、いつでも、どこでも、簡単にコンテンツ制作が出来ます。

ただ、簡単にコンテンツ制作が出来るといっても、動画コンテンツ＝マルチメディアを扱うことになりますので、快適にお使いになるためには、パソコンにある程度の性能を求めます。

以下のシステム要件を満たすパソコン環境でお使い下さい。

構成要素	条件
OS	日本語 Windows® XP (SP2 以降), Windows® Vista, Windows® 7, Windows® 8 ※MacOS、Android には対応していません。
CPU	1.0GHz 以上 ※2GHz 以上を推奨
メモリ	Windows® XP : 1GB 以上 Windows® Vista, 7 : 2GB 以上 ※2GB 以上を推奨
HDD	空容量 100MB 以上 ※コンテンツ用データ領域は除く
ディスプレイ	解像度 1024×768 ピクセル、16bit High Color 以上 ※24bit Full Color を推奨
インターネット接続	ADSL 以上のブロードバンド回線推奨 ※インストール及び更新時に必要
周辺機器	・描画入力機器(ペンタブレット、電子黒板、デジタルペン、マウス等) ・音声入力機器(マイク(内蔵、外付け)、ワイヤレスマイク、ヘッドセット等) ・CD-ROMドライブ ・サウンドカードまたはオンボードサウンドデバイス

※Mac 上で動作する Windows での動作保障は対象外とさせていただきます。

第 5 版 2012 年 10 月

©Copyright KJS 2010,2011. All right reserved.

1. ThinkBoard のインストールについて

製品 CD-ROM をパソコンにセットしていただくとメニュー画面が起動しますので、まずは「インストールの手順」をご覧ください。その後、「インストール開始」をクリックして下さい。

<インストール>

インストールには、ライセンスナンバー認証手続きの為、インターネット回線への接続が必要となります。

1



製品 CD-ROM をパソコンにセットすると左のメニュー画面が起動します。

「インストール開始」をクリックして下さい。

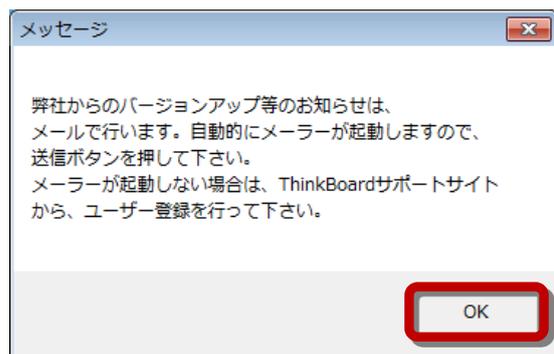
※メニュー画面が表示されない場合は、CDドライブ内の「TBM.EXE」をクリックしてください。

2



同封のライセンス証を参照し、ライセンスナンバーを入力後、「OK」ボタンをクリックして下さい。

3



左のメッセージ表示後に、お使いのメールソフトが起動しますので、そのまま送信して下さい。

※ネットワーク環境等の理由により正常にライセンス No の登録が出来ない場合、「インストールで困った時は」を参照し、インストールを行っていただきますようお願いいたします。

4 その後は画面の指示に従いインストール作業を行って下さい。

※Windows Vista 環境に ThinkBoard をインストールする場合は、セットアッププログラムを「管理者として実行」してインストールを行うことを推奨します。CDドライブ内の「TBM.EXE」を右クリックし、「管理者として実行」してください。

※Windows 7 環境に ThinkBoard をインストールする際、「ユーザーアカウント制御」画面が表示された場合は、【はい】をクリックしてください。

2. ThinkBoard インストール後に必ず行っていただきたいこと

Windows のグレードアップによる日々の更新にともない、ThinkBoard も更新いたしております。ThinkBoard のインストール後、**ThinkBoard を最新バージョンに更新**していただきご使用ください。

<最新バージョンへの更新方法>

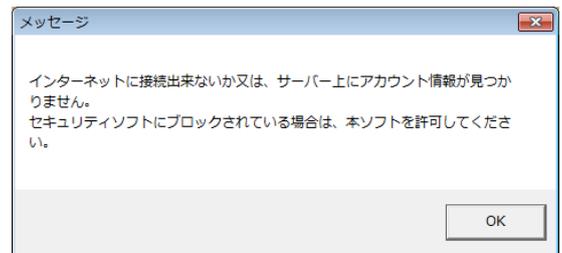
- (1)ThinkBoard のインストール完了後、ThinkBoard を起動します。
<TOP メニュー>右下の[Update Check]ボタンを押し、インストールの指示に沿って最新バージョンに更新してください。
(要インターネット接続)



ThinkBoard 管理サーバとの通信について

ThinkBoard はオンライン、オフラインに関わらずご利用可能です。
ただし、**更新ファイル確認のため、50 起動毎に ThinkBoard 管理サーバと通信を行います。**

その際にインターネット回線に接続されていない場合は、右のメッセージが表示されますので、お使いのパソコンをインターネット回線に接続してください。



【ご注意】

メッセージが表示された際、オフラインでご利用の場合は、インターネット回線に接続するまでご利用できなくなります。
(オンラインでご利用の場合は更新ファイルの確認が自動的に実行され、そのままご利用できます。)

< 起動回数の補充方法 >

インターネット回線に接続した状態で、<TOP メニュー> 下方の[Update Check]ボタンを押すと補充できます。

【ご注意】

インターネット回線に接続していない状態で[Update Check]ボタンを押すとメッセージ(下右図参照)が表示され、ThinkBoard が起動しなくなります。**[Update Check]ボタンは必ずインターネット回線に接続した状態で押してください。**
ThinkBoard が起動しなくなった場合は、インターネット回線に接続した上で起動してください。

ボタン/項目	ボタンの動作/項目内用
[サポートページ]ボタン 	ユーザサポートページへアクセスします。「オンラインマニュアル」、「FAQ(よくある質問)」などご覧いただけます。 「お問い合わせ」窓口もあり、「ユーザ登録」もできます。
[ペン型のインジケータ] 	インターネットに接続していない状態での ThinkBoard の起動回数を確認するためのインジケータです。[Update Check]ボタンで自動的に管理サーバにアクセスすることにより、起動回数を復活させることができます。(要インターネット接続)
[Update Check]ボタン 	更新ファイルの確認ができます。(要インターネット接続) また、ThinkBoard の起動回数を補充したい場合にも使用します。

3. ご使用の際の注意事項

(1)ペンタブレットのご利用について

Windows Vista, 7, 8 では、PC に最初からタブレットの制御命令が標準装備されており、描画を加える際に Windows 内の専用のペン描画機能が働いてしまう場合があります。そのため、**処理速度が遅れ、滑らかに描画できないことがあります。**

この現象は、

- ①ペンフリック機能
- ②プレス アンド ホールド機能

のどちらかあるいは両方を無効にすることで改善します。無効にする方法はページ下方以降ご紹介しています。

※すぐ下の説明をご一読いただき、ページ下方の『①「ペンフリック機能」を無効にする方法』にお進みください。

・「最新」のドライバがインストールされていることを確認してください。

(Windows は日々更新されており、このためドライバを更新しているメーカー様もあるようです。ご購入のタブレットメーカー様のホームページにアクセスしご確認ください。)

・「描画ができていない」という場合でも、設定の変更をおすすめします。

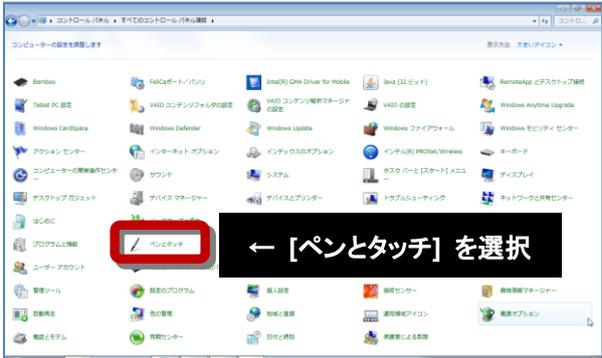
(設定変更後、滑らかさをご確認ください。)

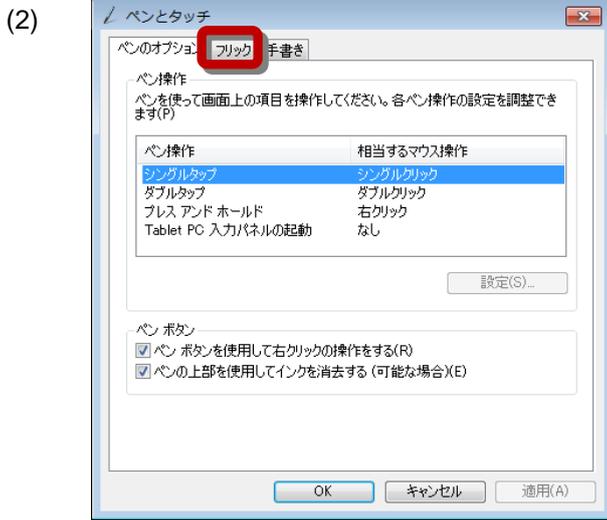
・ペンタブレットをパソコンに繋いだ状態でお試ください。

・設定を変更しても改善されない場合は、「設定変更の再確認」および「再起動」実行後、再度ご確認ください。

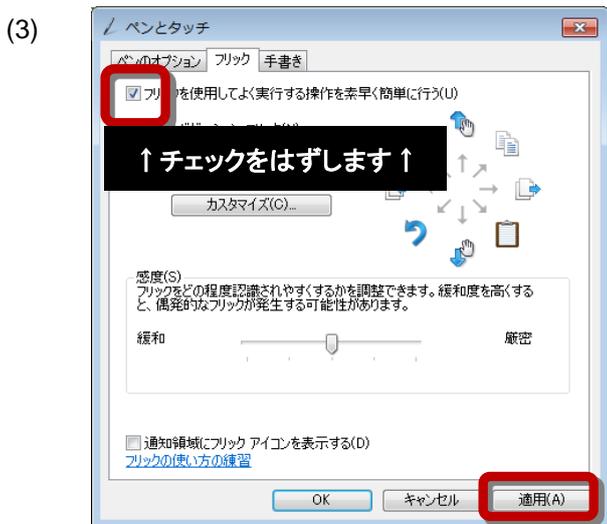
① 「ペンフリック機能」を無効にする方法

※ご使用のペンタブレットの「最新」のドライバがインストールされていることを確認してください。

- (1)  [スタート] → [コントロールパネル] → [ペンとタッチ (Vista:[ペンと入力デバイス])] を開きます。
(カテゴリ表示の場合は、[ハードウェアとサウンド] → [ペンとタッチ])

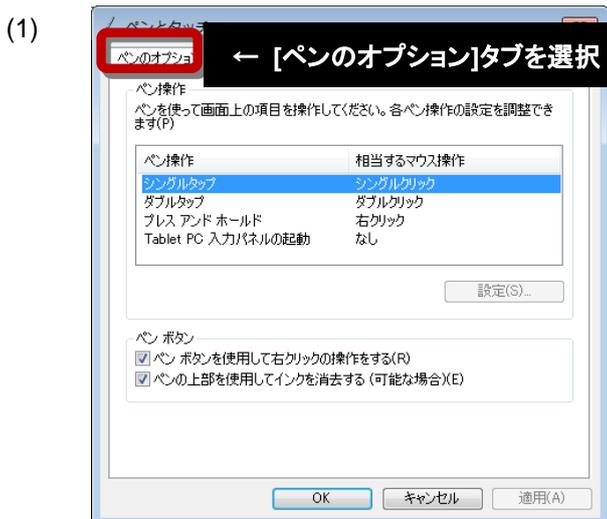


[ペンとタッチ]を選択すると、次の画面が表示されます。
[フリック]タブを選択してください。



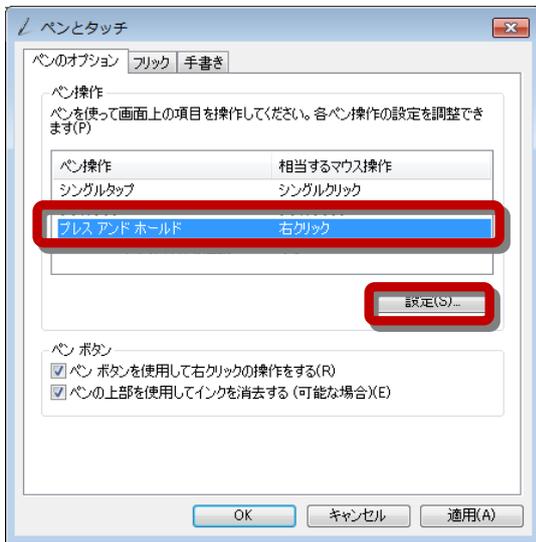
「フリックを使用してよく実行する操作を素早く簡単に行う」のチェックをはずし、[適用]で終了です。

② 「プレス アンド ホールド機能」を無効にする方法

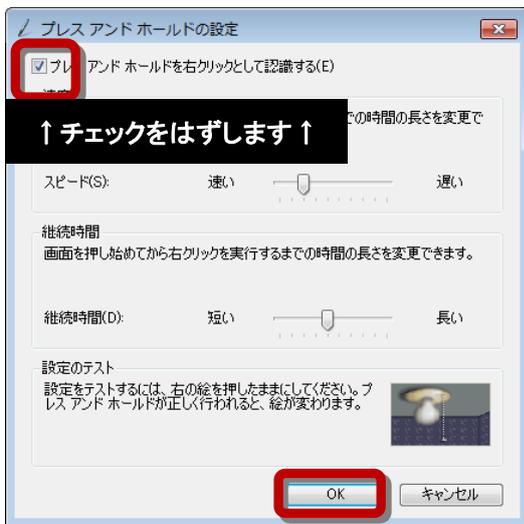


[スタート] → [コントロールパネル] → [ペンとタッチ (Vista:[ペンと入力デバイス])] を開きます。

- (2) [ペンのオプション]タブのペン操作[プレス アンド ホールド]を選択して、[設定]ボタンをクリックします。



- (3) 「プレス アンド ホールドを右クリックとして認識する」のチェックをはずし、[OK]で終了



※設定完了後は、「設定変更の再確認」をした上で「再起動」を行いご確認ください。

※Princeton 社製のペンタブレットご利用の方

・タブレットドライバのインストールについて

付属の CD-ROM からインストールできますが、メーカーホームページから最新のドライバをインストールすることをおすすめします。

Princeton トップページ <http://www.princeton.co.jp/>

Princeton ドライバダウンロードページ URL : <http://www.princeton.co.jp/download/dl.html>

※「Princeton | タブレットホームページ」トップページ → ヘッダにある「ダウンロード」リンク → 「ドライバ・ソフトウェア」

・ペンタブレットのマニュアルダウンロードについて

各タブレットメーカーホームページから、マニュアルをダウンロードすることができます。

Princeton 「Princeton | タブレットホームページ」トップページ → ヘッダにある「製品案内」リンク
→ 「タブレット」 → 各タブレットの紹介ページ内の「製品マニュアル(PDF)」

・マクロキーマネージャーについて

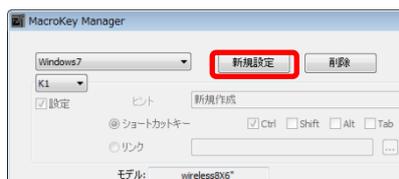
ワイヤレスタブレットには、アプリケーションやよく使う機能のショートカットを設定することにより、より快適に作業を行う事が出来る「マクロキー」を搭載しています。

ここでは、ThinkBoard Office for School と ワイヤレスタブレットをより便利に使うための設定方法をご案内いたします。

事前に、タブレット機器に付属のユーザーズガイドに従い、マクロキーマネージャーのインストールを実施して下さい。

マクロキーマネージャーを起動する

1. タスクトレイのアイコンを右クリックして
[MacroKey Manager の設定]をクリック
2. [新規作成]をクリック
3. [設定名]に”ThinkBoard”と入力し
[OK]ボタンをクリック

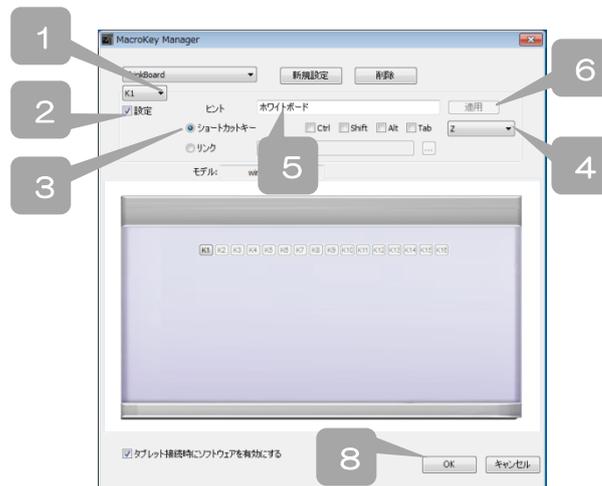


マクロキーを登録する

1. 設定するマクロキー(ThinkBoard)を選択
2. [設定]に印をつけます。
3. [ショートカットキー]に印をつけます。
4. 設定に合わせて使用するキーを選択します。
5. [ヒント]を入力します。
6. [適用]を押します。
7. 正しく設定されると、画面下のキーが黒で表示されます。



8. 最後に[OK]ボタンを押して、画面を終了します。



ThinkBoard Office For School のショートカットキー一覧

マクロキー ショートカット設定 ヒント

マクロキー	ショートカット設定	ヒント
K1	Z	ホワイトボード
K2	X	黒板
K3	1	ペンモード
K4	2	マーカー
K5	3	直線
K6	8	矩形(長方形)
K7	F5	黒
K8	F6	赤
K9	F7	青
K10	Y	黄
K11	W	白
K12	E	小消しゴム
K13	F10	大消しゴム
K14	F11	ガイド罫線/全消し
K15	F12	グリッド線
K16	CTRL + SPACE	強力キャプチャ

※このショートカットキー一覧のとおりマクロキーを登録すると、附属のマクロキーシールと連動してご利用いただけます。

マクロキーシールをワイヤレスタブレットに貼り付ける前に、マクロキーエリアにごみがないことを確認してから貼り付けを行ってください。

ごみ、油分などがあるとはがれやすくなる場合があります。



(2) コンテンツを制作・視聴する際に

コンテンツを制作・視聴する際に、お使いのパソコンによっては、微妙なペンのチラつきが生じる場合があります。次の手順に沿って、①**Windows Aero 機能を無効にする** もしくは、②**パフォーマンスオプションの視覚効果の設定変更** を行ってください。

※ファイアウォールが2重に起動していないかもご確認ください。

① Windows Aero 機能を無効にする。

1. デスクトップのアイコンやガジェットなど何もないところで右クリックし、「**個人設定**」をクリック
2. Aero テーマにあるもの以外を選択し(**Windows ベーシック等**)クリック

② パフォーマンスオプションの設定を変更する。

1. [スタート]ボタンをクリック
2. [コンピュータ]右クリック
3. [プロパティ] ボタンをクリック
4. [システムの詳細設定]をクリック(左側のリンク)
5. システムのプロパティウィンドウ内の[詳細設定]タブをクリック
6. パフォーマンスの[設定]をクリック
7. パフォーマンスオプションウィンドウ内の[詳細設定]タブをクリック
8. 項目内の[プロセッサのスケジュール]項目で[バックグラウンドサービス]にチェックを入れる
9. [適用(A)]をクリックする
10. パフォーマンスオプションウィンドウ内の[視覚効果]タブをクリック
11. [ウィンドウとボタンに視覚スタイルを使用する]のチェックを外す
12. [OK]ボタンをクリックしシステムのプロパティウィンドウを閉じる

(3) 他の PC へのソフトの移動について

他の PC でソフトを使用する場合は、使用していた PC から ThinkBoard のアンインストールを実行した上で、移動先の PC で再インストールをしてください。

※アンインストールは、Windows のコントロールパネル内の「プログラムの追加と削除」から実行してください。

※アンインストール時、ファイアウォールの警告がでる場合は、必ず許可してください。

(4) 使用中にフリーズした場合の対応について

収録中に万が一 ThinkBoard がフリーズしてしまった場合は、次の手順で回避してください。

< 回避手順 >

- ① Windows のタスクバー上で右クリックメニューを表示
- ② [タスクマネージャーの起動]を選択し Windows タスクマネージャーを開く
- ③ 「プロセス」タブを開く
- ④ 「イメージ名」から「ThinkBoardSystem.EXE」を選択
- ⑤ 右下の[プロセス終了]ボタンで ThinkBoard システムの終了
- ⑤ ThinkBoard 再起動

(5) ファイル書き出し時のファイル形式について

「TB ファイル+ビューア(EXE 形式)」で書き出したデータは、編集・修正ができません。

書き出しの際は十分ご注意ください。(図 3 参照)

編集・修正が可能なファイル形式は、「TB ファイル(TBO_L 形式、TBO-LN 形式)」、または、「メール添付(TBO_M 形式、TBO-MN 形式)」です。同じブロックの組み合わせで、「TBO_L 形式」で書き出しを行った後に、改めて「EXE 形式」で書き出しを行うことも可能ですので、バックアップとして一旦は「TBO_L 形式」で書き出しを行うことをおすすめします。

<TB ファイルがない場合、具体的に、どのようなシーンで困るか>

◎<コンテンツ編集>画面で、【制作ブロック一覧】エリア内にブロックを読み込むことができません。

(右クリックメニューの「TB コンテンツ取込」不可)

◎<コンテンツ制作>画面で、「TB ブロック取込」によりブロックを取り込むことができません。

〔図 3〕

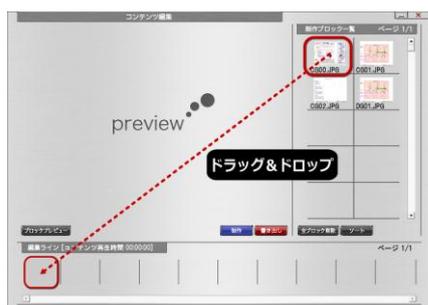
<「ブロック」を「TB ファイル」に変換する>

7. ブロックの「書き出し」をする

ブロックの「書き出し」とは、「ブロック」を編集し、配布可能な形式に変換することです。

①「TB ファイル」の作成に必要な複数の「ブロック」を【編集ライン】エリア(左下矢印の位置)に並べます。

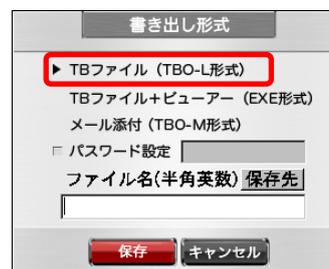
※必ず、「編集ライン」の左端から順にならべていって下さい。



②【編集ライン】エリアに「ブロック」が登録されたこと確認し、【書き出し】ボタンをクリックします。



③【書き出し】ボタンをクリックすると、次の画面が表示されます。TB ファイル形式を選択後、【ファイル名(半角英数)】に TB ファイル名を入力し、【保存】ボタンをクリックします。



←「書き出し形式」を選択する画面です。「TB ファイル」形式で一度は書き出しを行うことをおすすめします。

1. TB ファイル形式を選択

(【TB ファイル】、【メール添付】のいずれかを選択してください。)

2. 【ファイル名(半角英数)】に TB ファイル名を入力します。

※TB ファイル名に、¥ / : * ? < > | 及び半角スペースは使用しないでください。

3. 【保存】ボタンをクリックします。

4. 保存先指定をしない場合は、デスクトップに保存されます。

(6) フォントサイズ(DPI)の設定について

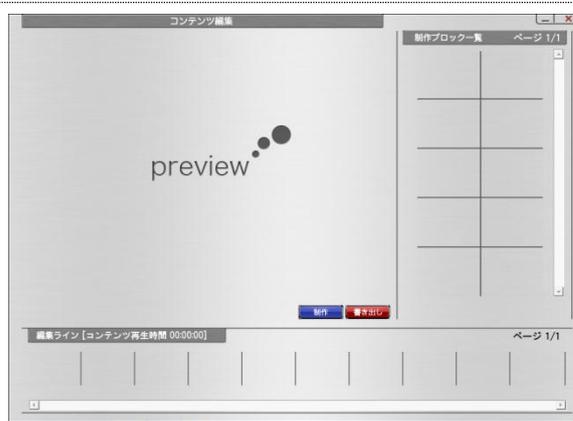
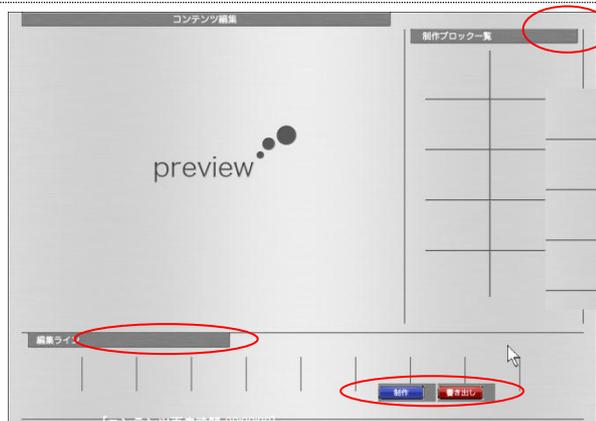
お使いのパソコンによっては、画面上の文字サイズを大きく表示している場合があります。

この設定が有効なパソコン上では、ThinkBoard の画面表示が崩れ、正常に操作できませんので、設定を変更していただく必要があります。

正常でない表示(赤丸の部分)



正常な表示



設定の変更手順

・ Windows Vista、7、8 :

- (1) [コントロールパネル]を表示
- (2) コントロールパネルの[画面の解像度の調整]をクリック
※クラシック表示の場合は、[個人設定]→[画面の設定]となります
- (3) 左側のウィンドウで[フォントサイズ(DPI)の調整]をクリック
※管理者のパスワードを求められた場合は、パスワードを入力するか、確認情報を入力する
- (4) [DPI スケール]ダイアログボックスで[既定のスケール(100%)]をクリックし、[OK]をクリック
- (5) すべてのプログラムを閉じ、Windows を再起動する

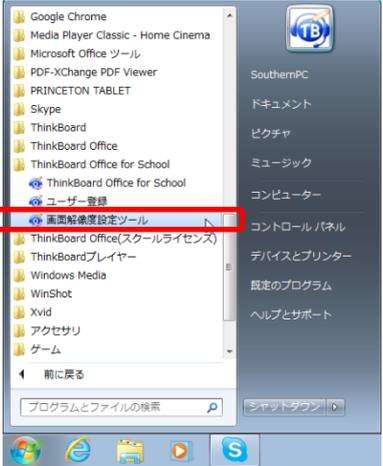
・ Windows XP :

- (1) [コントロールパネル]を表示
- (2) コントロールパネルの[画面]をクリック
- (3) [画面のプロパティ]ウィンドウ内の[設定]タブをクリック
- (4) [詳細設定]ボタンをクリック
- (5) [モニターとご使用の"グラフィックチップのプロパティ]ウィンドウの全般タブが表示される
- (6) [画面]の「DPI 設定」で「通常のサイズ(96 DPI)」を選択する
- (7) すべてのプログラムを閉じ、Windows を再起動する

4. コンテンツ制作時の画面解像度の変更方法

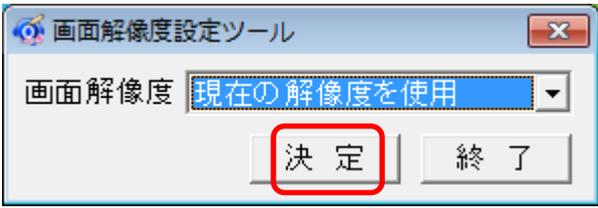
ThinkBoard は、任意の画面解像度でのコンテンツ制作も可能です。

- ①



画面解像度設定ツールを起動します。

※【スタート】→【すべてのプログラム】→
【ThinkBoard Office for School】→
【画面解像度設定ツール】の順にクリックします。
- ②



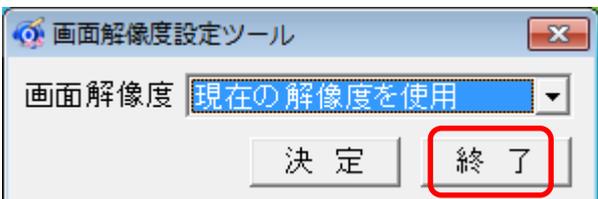
表示されている画面解像度で良い場合は、「現在の解像度を使用」のまま「決定」をクリックしてください。
- ③



任意の画面解像度を選択する場合は、▼をクリックすることで、そのパソコンで使用できる解像度一覧が表示されますので、そこから選択して下さい。
- ③



確認メッセージが表示されますので、「OK」をクリックしてください。
- ④



「終了」をクリックし、解像度設定画面を終了します。

※画面解像度一覧に表示される解像度は、お使いになるパソコンによって内容が異なります。

※設定できる解像度は以下の範囲内です。

下限	1024 x 768 ピクセル	16 bit カラー以上
上限	1920 x 1080 ピクセル	16 bit カラー以上

※画面解像度一覧内に表示される項目について



1024×768…画面解像度(縦横比)。

主に、4:3、16:9、16:10 の 3 種類が存在する。
旧来は横:縦 = 4:3 が主流であったが、近年では
地上波デジタル放送対応テレビの採用している
16:9 を中心としたワイドタイプが多くなっている。

32Bit…画面表示色。

画面上の1つのピクセルで、何色まで表示可能で
あるかを示します。
16Bit は、65,536 色まで表示可能。
32Bit は、16,777,216 色まで表示可能。

75Hz…リフレッシュレート。

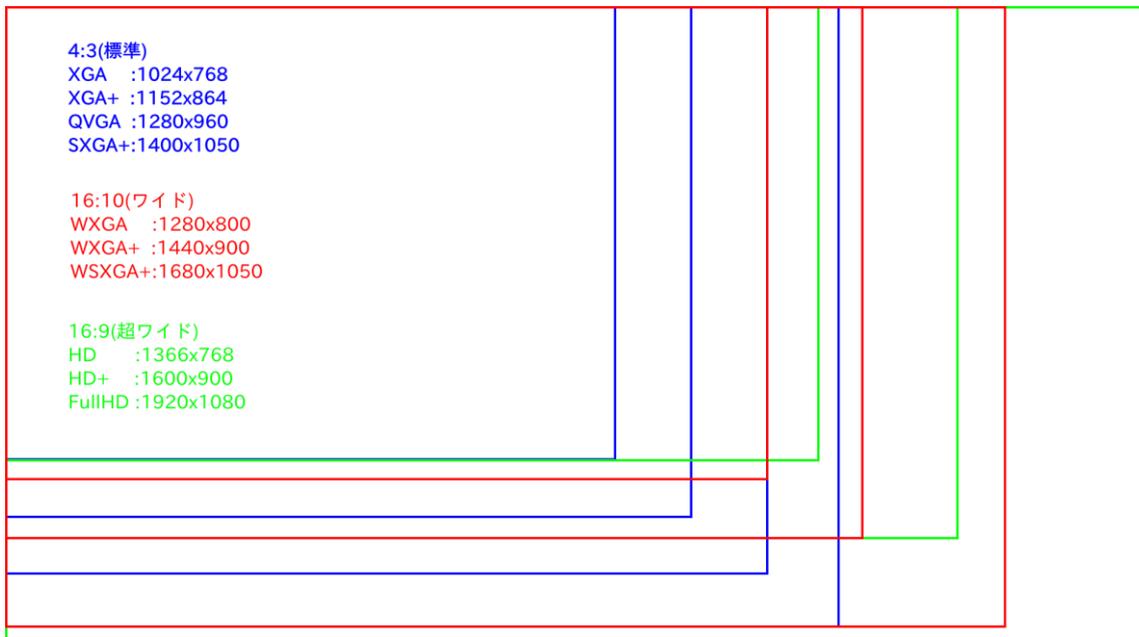
単位時間あたりどれだけリフレッシュするかという
値。リフレッシュレートが高いほど画面のちらつきが
少なくなります。

お使いのパソコンで、現在のディスプレイ設定値を確認するには、

[スタート] ボタン をクリックし、[コントロール パネル]、[デスクトップのカスタマイズ]、[個人設定]、[ディスプレイの設定]
の順にクリックします。

リフレッシュレートを確認するには、さらに [詳細な設定] をクリックして下さい。

・代表的な解像度 (参考)



困ったときは

*インストールで困ったときは

●インストール時、製品 CD-ROM をセットしても、なにも反応がなかった場合は？

本製品の CD-ROM を右クリックして、表示されたメニューの[自動再生]を選択してください。

もしくは製品 CD-ROM 内の「TBM.EXE」を直接選択し実行してください。

●「管理者権限がない」旨のエラーメッセージが表示される場合は？

ThinkBoard のインストールには、管理者権限のあるユーザーアカウントでログオンする必要があります。

ご自分のアカウントが“コンピュータの管理者”である事を確認して下さい。ご自分のアカウントが“コンピュータの管理者”でない場合は、システム管理者にご相談下さい。

●ネットワーク環境等の理由により、ライセンス No 登録に失敗し、インストール出来ない場合は？

製品 CD-ROM 内のインストーラ（[Data]フォルダ - [ThinkBoard Office for School.EXE]）を直接起動し、インストールを行って下さい。インストール後、スタートメニューから「すべてのプログラム」 - 「ThinkBoard Office for School」 - 「ユーザー登録」を行い、ライセンス No の認証・登録を行ってください。

●インストール中にウイルス対策ソフトに不正なファイルとして検出される場合は？

ご使用のウイルス対策ソフトによっては、ごくまれにインストール中に不正なファイルを誤検出し、インストールが中断されてしまう場合があります。

その場合、ウイルス対策ソフトを停止し、再度インストールを行っていただく必要があります。インストールが完了したら、ウイルス対策ソフトを再開してください。

●インストール先を変更すると ThinkBoard が正常に動作しない場合は？

Windows Vista、Windows 7をお使いの方は、インストール先を変更すると OS の制約により、ソフトウェアが正常に動作いたしません。再度、製品 CD-ROM よりインストールして下さい。その際、インストール先の設定は変更しないようお願いいたします。



* 製品を使っていて困ったときは

●製品のマニュアル

操作がわからない時は、まず製品マニュアルをご覧ください。

製品 CD-ROM の起動メニューより「取扱説明書(pdf)」を選択してください。



●「サポートページ」を見る

マニュアルで解決できない時は、インターネットで「ユーザーサポートページ」をご利用下さい。

<http://www.thinkboard.jp/tbl/L-sup.html>

※ ThinkBoard トップメニュー左下の「サポートページ」ボタンからご利用できます。



サポートページの「FAQ」内でよくある質問をご紹介します。

制作中に疑問点が生じた場合は、お役立てください。

●サポート窓口にお問い合わせ

- ・メールでのお問合せ

ユーザーサポートページの「お問合せ(L シリーズ)」 - 「ご購入後のお問合せ L シリーズ」にお進みください。



●ソフトウェア保守サービスについて

・弊社では、ソフトウェアを安心してお使いいただくために、ソフトウェア保守サービスをご用意しております。

専用窓口での電話サポートやメジャーアップデートのバージョンアッププログラムを提供させていただきます。

保守契約につきましては、販売店までご連絡下さい。



開発：株式会社 教育情報サービス

電話：0985-35-7851（受付時間 10：00～17：30 ※土日祝日および弊社休業日を除く）

Eメール：info@e-kjs.jp

ThinkBoard オフィシャルサイト

<http://thinkboard.jp/>